

「平年並み～やや高め」の水温が続く
(平成29年2月の海況と今後の予測)

平成29年2月14日
茨城県水産試験場

1. 本県周辺海域の概況(図1, 2/13現在)

- ・黒潮は八丈島の南を蛇行し、犬吠埼の南東65マイルを北北東に流れています。
- ・親潮第一分枝の先端位置は、北緯39度、東経146度付近にあり、親潮の面積は平年より小さくなっています。また、東北沿岸海域の海面水温は「平年並みか平年より高い」状態となっています(気象庁2/10発表)。

2. 海洋観測結果(2/8～9:調査船「いばらき丸」)

- ・平面図を図2～4に、鉛直図を図5に示しました(水温, 前月差, 平年差)。
- ・前月と比べると、表層～200m深の全域で降温しました。特に、会瀬定線では降温幅が大きくなっています。
- ・平年と比べると、暖水の影響が残り、会瀬～大洗定線では「やや高め」、鹿島～犬吠埼定線では「平年並み～やや高め」でした。
- ・沿岸域では込潮(西向きの潮)～真潮傾向でした。

3. 今後1ヶ月の見通し

- ・親潮の勢力は弱く、茨城県沖への冷水南下の影響は小さい見通しです。
- ・黒潮は、八丈島の南を蛇行して流れるC型が継続する見込みです。茨城県沿岸域には、暖水の影響が引き続き残るとみられます。
- ・今後1か月、暖水の影響により「平年並み～やや高め」の水温が続く見込みです。

※3月の30年平均(1981-2010)海面水温(東経142度まで)

会瀬:10～11℃台 大洗:9～12℃台 鹿島10～13℃台 犬吠埼:11～16℃台

※詳しい情報は茨城県水産試験場ホームページをご覧ください。

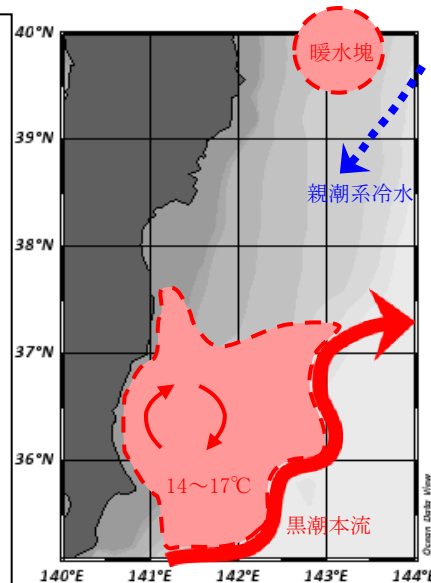
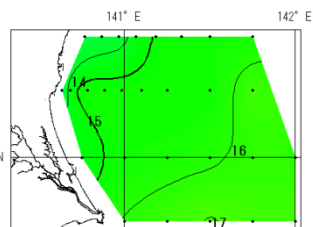
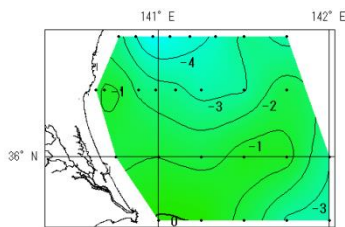


図1. 海況の概要
(2月13日)

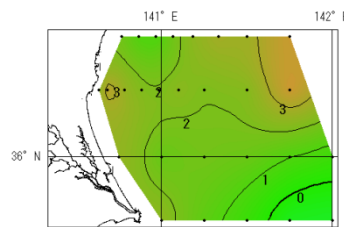
(回遊性資源部 鈴木 裕也)



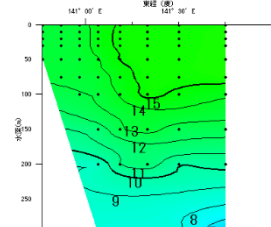
水深0m



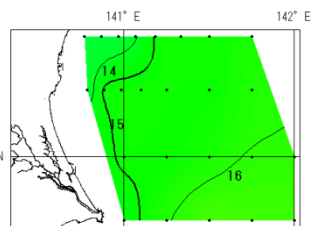
水深0m



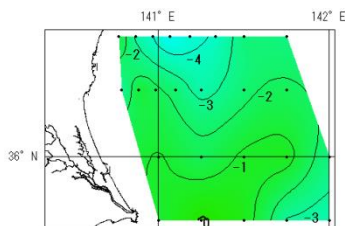
水深0m



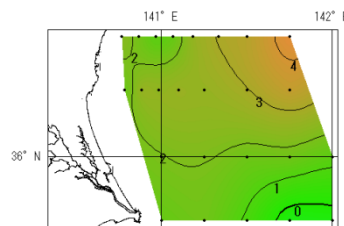
会瀬



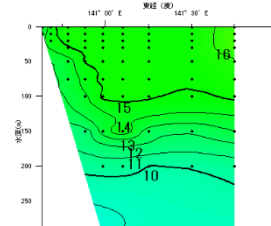
50m



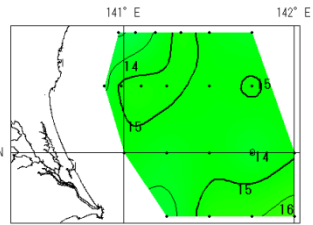
50m



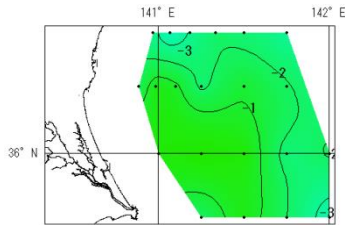
50m



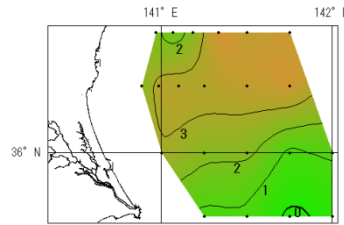
大洗



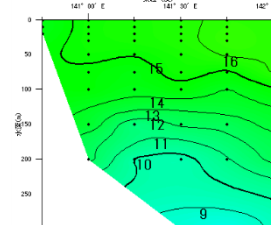
100m



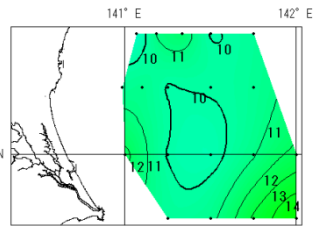
100m



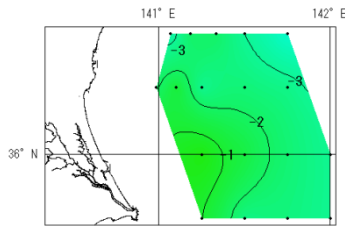
100m



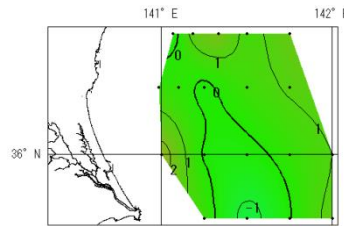
鹿島



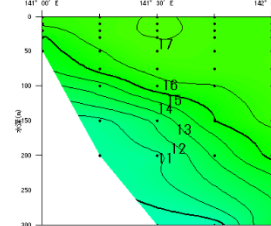
200m



200m



200m



犬吠埼

図2. 層別水温

図3. 水温前月差

図4. 水温平年差

図5. 定線鉛直水温

【次号予告】 H29.2.21発行の「水産の窓」は、「いばらき水産業交流学習会の開催結果」を予定しています。